

# Cisco Unified Attendant Console Advanced サーバのために堅くなる Windows サーバ

## 目次

### 概要

この資料はセキュアにするために Cisco Unified Attendant Console Advanced ( CUACA ) サーバで行うことができる複数のコンフィギュレーション変更を説明したものです。 システムがもっと保護する Windows の作成のプロセスは堅くなる Windows として知られています。 下記に記載されている情報がガイドとして Cisco Unified Attendant Console Advanced サーバを堅くするのに使用することができます。

### ファイアウォールおよびグループ ポリシー

Windows サーバがドメインに追加されたら、グループ ポリシーは Windows に押すことができます。 CUACA サーバに押されるファイアウォール ポリシーおよびグループ ポリシーは次のサービスおよびポートの作業をブロックするか、または割り込むべきではありません:

- Windows 管理装置 ( WMI )
- SQL 複製/弾性を使用している場合だけ分散トランザクション コーディネーター ( MDDTC 必須 ) -
- SQL 複製/弾性を使用する場合メッセージ バス ( MBUS ) -受信およびアウトバウンドポート 61616 および 61618 をオープンにして下さい ( 必要とされてただ )
- exe -たとえば: *C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL10.MSSQLSERVER\MSSQL\Binn\sqlservr.exe*
- ポート番号 ( CUAC によって使用される ):

Port Numbers	ポート タイプ
80	TCP
389	TCP
443	TCP
636	TCP
1433 および 1434	TCP
1859	TCP
1862	TCP
1863	TCP
1864	TCP
2748	TCP
5060	UDP
5061 および 5062	TCP
11859	TCP
61616	TCP
61618	TCP
49152 から 65535	TCP
1025 から 5000	TCP

port number	使用目的
389	LDAPサーバは SSL を使用しないし、グローバル カタログで設定されません。
636	LDAPサーバは SSL を使用し、グローバル カタ

- ログで設定されません。
- 3268 LDAPサーバは SSL を使用しないし、グローバル カタログで設定されます。
- 3269 LDAPサーバは SSL を使用し、グローバル カタログで設定されます。

除外のリストを検証するために実装前に最新の[管理およびインストールガイド](#)を参照して下さい。

### アンチウイルス ソフトウェア

それを malware、ウイルス先祖などから安全保存するために Windows サーバでアンチウイルス ソフトウェアをインストールして下さい。ただし、ウイルス対策アプリケーションは少数のフォルダに継続的なアクセスを間、アンチウイルス スキャンそれら必要とすると同時に CUACA サーバの機能性を減速します。それ故にアンチウイルスソフトウェアの除外としてファイルおよびフォルダの後で付け加えることを助言します:

既定のフォルダー	含んでいます
\\DBData	システム構成 データベース
\\プログラム ファイル\Cisco\	ソフトウェアおよびアプリケーション トレースファイル
\\Apache	アクティブな MQ フォルダ
\\臨時雇用者\Cisco\トレース	Cisco TSP トレースファイル
\\%ALLUSERSPROFILE%\Cisco\CUACA	Cisco プロファイル

これらは CUACA インストーラによって使用されるデフォルト のロケーションです。管理者がこれらのフォルダの位置を変更するか、または他のいくつかのフォルダを使用すれば、それに応じて変更されるアンチウイルス必要の除外。

除外のリストを検証するために実装前に最新の[管理およびインストールガイド](#)を参照して下さい。

### IP ソースルーティングのディセーブル化

しかし IPソースルーティングはまれにこの頃は使用されたハッカーできますそれをディセーブルにするためにファイアウォールをバイパスするのにそれを使用それ故に、Cisco アドバイスではないし。

以下は IPソースルーティングをディセーブルにするステップです:

- Regedit を開いて下さい
- セットはまたはこれらの値を作成します:  
HKEY\_LOCAL\_MACHINE \システム\ CurrentControlSet \サービス\ Tcpip \パラメータ\

HKEY\_LOCAL\_MACHINE\System\CurrentControlSet\Services\Tcpip6\Parameters\

値名前: DisableIPSourceRouting

値 の タイプ: REG\_DWORD

[Value] : 2

- regedit を閉じます。

## Windows 更新

Cisco は Windows サーバをおよび SQL サーバ アップデートおよびサービスパック最新の Microsoft Windows と修正しておくために助言します。自動更新およびオートは更新があるように無効であるはずで確認します。

Java 自動更新は時々失敗し、これが使用不可能なシステムという結果に終るかもしれないと同時にサポートされません。マイナーな更新はサポートされます。

すべて更新があるように確認し、更新のインストールは本番の外で実行する必要があります。続くインストールはサーバ OS を再起動します。

## 会社の方針による他の堅くなる必要条件

要件/ポリシーによって Windows サーバを堅くする Cisco アドバイスはしかし管理者すべての CUACA 必要条件が堅くなることことをの後で満たされることを確かめる必要があります。CUACA 必要条件の詳しいナレッジに関しては、CUACA 設計の指針および CUAC インストールガイドを参照して下さい。